0000
↑講演番号

日本機械学会流体工学部門講演会講演論文集（2016.11.12-13，宇部）
Copyright ©2016 一般社団法人　日本機械学会

日本語タイトル〈ゴシック 14 ポイント〉

English Title <Arial 12 point>

○正　山口 太郎（山口大）　　学　中国 花子（山口大）
正　宇部 一郎（機械高専）

Tarou YAMAGUCHI, Yamaguchi University, Tokiwadai 2-16-1, Ube-shi, Yamaguchi 755-8611
<Author Name #1, Affiliation, Address Arial 9 point>

xxxxx xxxxx. <Abstract should be 100 to 150 words, use Times 9 point. English abstract should be written here. >

Key Words: Turbulent Boundary Layer, Wall Shear Stress, Wall Turbulence, Similarity Law <3~5 Key Words>

1．タイトルページ

原稿の最初のページを作成する際は，文字の大きさ，フォントの種類，文字をタイプする位置をおおむね見本のとおりとしてください．なお，このテンプレートでは題目や著者名などの書式が予め設定されていますので，各項目を適宜，追記修正して入力を行ってください（<青字>は消去して下さい）．

1-1 講演番号　講演番号は講演者各自でホームページ上のプログラムを確認し，タイトルページ左上端に Arial 14 ポイントでタイプしてください．

1-2 論文題目　論文題目を 14 ポイントのゴシックフォントでご記入下さい．他のワープロを使用される場合は，タイトルページの右上端にこの見本通りのヘッダーを各自ご記入ください．

1-3 英文題目　英文題目は日本語題目の直下に，Arial 12 ポイントでご記入下さい．

1-4 日本語著者名　著者名の前に学会会員資格（正，准，学）を記入して下さい．著者が複数の場合，講演者の会員資格の前に○印をつけてください．所属先は略称で構いません．著者が一行に入らない場合は適宜行数を増やしてください．

1-5 英文著者名　著者全員分の英文氏名と所属先，住所を 1 人につき一行ずつでご記入下さい．

1-6 英文要旨　英文要旨を 100～150 語程度でご記入ください．先頭に Abstract と記入する必要はありません．

1-7 キーワード 英文キーワードを 5 語程度，ご記入下さい．

2．本文

段落の先頭に空白を一文字入れてください．フォントは 9 ポイント明朝体（英数字は Times）をご使用下さい．

本文は 2 段組で作成してください．ページの左右の余白は 15 mm，段の間隔を 10 mm，上下の余白を 25 mm として下さい．2 ページ目以降はページの先頭から 2 段組となるようにしてください．

2-1 見出し　「**1．タイトルページ**」，「**2．本文**」のように大見出しをつける場合は前の段落との間に空白行を入れて下さい．フォントは全角の明朝体です．1-1，1-2（半角 Arial）のように中見出しをつける場合は前の段落との間にスペースを入れる必要はありません．中見出しに続く本文は先頭に空白を入れるだけで改行せずに開始してください．

3．図・表，参考文献

図表のタイトルおよび図中の説明文，表の文字は英文表記です．図を縮小して用いる場合は，図中の文字が小さくなり過ぎないようにご注意下さい．表のタイトルは表の上部に，図のタイトルは図の下部に表記し，本文と図表の間に十分な空白を設けてください（図 1 参照）．

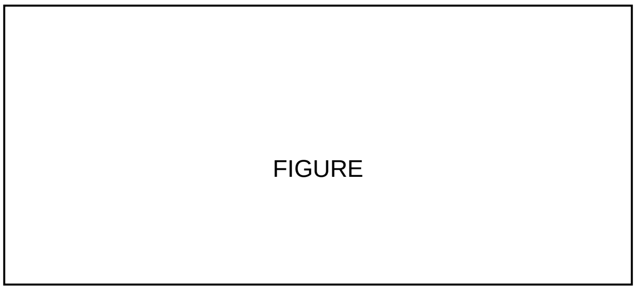

Fig. 1　Sample figure.

本文中で引用された文献[1-2]の一覧を文章の最後に記入してください．原則として参照の順序に番号を振り，著者，論文名，出典，年号をご記入ください．スペースに余裕がない場合は共著者と論文題目は省略しても構いません．

4．目安となる設定

このテンプレートは Microsoft Word を標準に作成されています．1 ページ目のタイトル，著者，アブストラクト，キーワードの部分は行ごとに書式が異なるために表で作成してあります．論文題目の長さや共著者の数によってはバランスが悪くなる場合がありますので，適宜変更して使用してください．

目安となる設定は以下のとおりです：

・マージンは上下 20 mm，左右 15 mm
・2 段組，段の間隔は 10 mm
・タイトル，著者，見出しは**ゴシック体**（英文の場合は Arial）
・本文は明朝体（英文の場合は Times New Roman）

5．電子投稿について

各種ワープロで作成した文書ファイルは，PDF に変換してから送付してください．送信方法の詳細については下記 URL をご参照下さい（このテンプレートも入手できます）．

http://www.jsme.or.jp/conference/fedconf16/

引用文献

(1) 東京太郎，講演論文の書き方，機誌，0-00 (2014), 1-2.
(2) Katsushika, H.S. et al., How to write proceedings paper, Int. J. Mech. Eng., 777 (1849), 5-10.